



((10))

味を理解している？  
ニワトリの味覚の研究  
探究心旺盛な小中高生の皆さんに向けて、弘前大学の先生たちのユニークな研究を紹介するこの連載。新年度



イラスト・弘前大学教養学部 辻じ玲 氏

# 世界変える飼料研究

からシーズンに突入です。今回は「ニワトリの味覚」についての研究です。皆さんの食卓にも並び、おいしい卵を産んでくれるニワトリ。実はニワトリも、餌をおいしいと感じたりすることを知っていますか

す。おいしいと感じたときは、ついでに回数が増えたり、たくさん餌を食べたりします。逆においしくないと感じたときは、首を振ったり、食べ残したり、時には吐き出したりもします。

人間は味を感じるときに、舌の表面にある味蕾と呼ばれる味覚センサーから味を感じます。ニワトリの味覚は舌の根元にも少しあり

ますが、多くは上顎の内側である口蓋と下顎の内側にある口腔底にあり、そこで味覚を感じていることが分かっています。しかし、ニワトリの味覚の全体像についてはまだ明らかになっていません。ヒトの味覚研究と比べて、研究が遅れているという現状です。

そこで、本学の川端二功先生はニワトリの味覚に着目し研究をし

ロードアイランドレッド種(ひな)の食餌風景



が、多くは上顎の内側である口蓋と下顎の内側にある口腔底にあり、そこで味覚を感じていることが分かっています。しかし、ニワトリの味覚の全体像についてはまだ明らかになっていません。ヒトの味覚研究と比べて、研究が遅れているという現状です。

【質問】なぜ、血流が悪くなると思われるのですか？

【回答】正座を続けると膝の裏や足の甲を通る動脈が圧迫され、末梢神経に行く血流が不足し、神経に異常な電流が流れます。この情報が脳に伝わり「しびれ」を感じます。

【質問】なぜ、血流が悪くなると思われるのですか？

【回答】正座を続けると膝の裏や足の甲を通る動脈が圧迫され、末梢神経に行く血流が不足し、神経に異常な電流が流れます。この情報が脳に伝わり「しびれ」を感じます。

【質問】なぜ、血流が悪くなると思われるのですか？

【回答】正座を続けると膝の裏や足の甲を通る動脈が圧迫され、末梢神経に行く血流が不足し、神経に異常な電流が流れます。この情報が脳に伝わり「しびれ」を感じます。

【質問】なぜ、血流が悪くなると思われるのですか？

【回答】正座を続けると膝の裏や足の甲を通る動脈が圧迫され、末梢神経に行く血流が不足し、神経に異常な電流が流れます。この情報が脳に伝わり「しびれ」を感じます。

※この画像は、当該ページに限りて陸奥新報の記事利用を許諾したものです。

転載ならびにこのページへのリンクは固くお断りします。 令和4年4月25日 陸奥新報掲載



弘前大学大学院医学研究科 若林孝一教授・理事 (企画担当)



第10回の先生 川端二功准教授 【農学生命科学部国際園芸農学科家畜生理学分野】

「担当：弘前大学研究・イノベーション推進機構」

の先生たちの面白い研究をご紹介します。また、これまでの記事のバックナンバーもご覧ください。左の二次元コードからどうぞ。今回の掲載は5月30日、「奄美大島と方言版」の「なして？」をお伝えします。お楽しみに。